

意外と知らない平川市のごみの現状

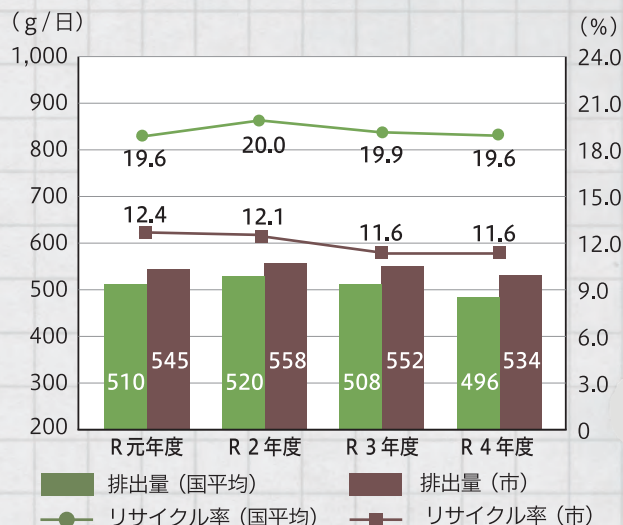
平川市のごみの現状

市では、令和3年3月に第2次ごみ処理基本計画を策定し、「循環型社会」の形成を目指した取組を進めており、現在、家庭から出るごみを「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「粗大ごみ」「資源物」に分けて収集しています。ごみの排出量は減少傾向ですが、リサイクル率は全国平均（19.6%）と比較してまだまだ低い水準です。

平川市の県内順位 (行政回収分・令和4年度実績)			
1人1日当たりのごみの量 (少ない順)	534 g	11位	40市町村
リサイクル率 (高い順)	11.6%	28位	40市町村

【県HP：一般廃棄物の排出及び処理状況等について】より

平川市のごみの排出量とリサイクル率



【環境省HP：一般廃棄物の排出及び処理状況等（令和4年度）について】より

ごみ処理にかかる費用 (令和5年度決算額)

3億8,031万円 → 市民1人当たり **12,866円/年** 負担しています。
※R6.3.31現在人口：29,559人



平川市のごみの量ってどのくらい？

「家庭ごみの排出量」合計 6,664 t

内訳	燃やせるごみ	4,990 t
	燃やせないごみ	714 t
	粗大ごみ	181 t
	その他ごみ	0 t
	資源物	779 t

(令和4年度実績)

うち「再資源化量」合計 695 t

内訳	紙類	327 t
	包装容器プラスチック	141 t
	びん	93 t
	ペットボトル	69 t
	缶	64 t
	その他	1 t

※再資源化量＝収集した資源物－水分や不純物など

1日53gのごみを減らそう！

計画では、平成30年度を基準に目標値を設定しています。令和4年度の排出量は**534g**と前年度に比べ**18g**減少していますが、目標値までは1日1人あたり**53g**の減量が必要です。市民一人一人がごみの減量を意識し、分別などに取り組むことで、ごみの適正処理や減量化、再資源化の推進につながります。

【第2次ごみ処理基本計画の目標値】

	H30年度 (基準値)	R4年度	R12年度 (目標値)
・1人1日当たりのごみの量	535g	534g	481g
・リサイクル率	12.6%	11.6%	16.3%

1人1日当たり53gの減量が目標です。

53g = 500mlのペットボトル
1.9本分の重さ！



事業系ごみは 町会のごみ収集場所に 排出できません

事業系ごみとは、あらゆる事業活動に伴って発生するごみを言います。

事業系ごみの処理については、事業者自らの責任において適正に処理することが、法律で義務付けられています。

なお、法律に違反した場合は、罰則規定があります。

【問合せ】市民課 生活環境係 ☎55-5892